

第 5769 号	 リーダスクラブ	1994年1月6日創刊・毎日発行
		リーダスクラブFAXニュース
		(2017年)平成29年 8月 7日 月曜日

発行所 三輪厚二税理士事務所／顧問料不要の三輪会計事務所（編集・発行：税理士 三輪厚二）
 大阪市中央区備後町2-4-6 TEL：06-6209-7191 WEB：<http://www.zeirishi-miwa.co.jp>

税務行政の将来像

Q：2017年度版の税務行政の将来像が公表されたそうですが、どのような内容だったのですか？

A：次のような内容でした。

【解説】

先ごろ、国税庁から2017年版の税務行政の将来像が公表されました。

それによりますと、ICTの活用による納税者の利便性の確保と事務運営の最適化を通じ、納税者の信頼を確保するスマート税務行政を目指すとしています。

納税者の利便性の向上するために、次のようなことを上げており、申告から納付までの税務手続を抜本的にデジタル化し、税務署に出向かず、スムーズかつスピーディに手続が完了する環境の構築をとしています。

- ①マイナポータルを通じて、納税者個々のニーズに合った税情報をタイムリーに配信する。
- ②メールやチャットなど多様なチャンネルによる相談・回答ができるようにする。
- ③AIを活用した相談内容の分析と最適な回答の自動表示ができるようにする。
- ④確定申告や年末調整に係る情報のマイナポータルへの表示による手続きの電子化を推進する。
- ⑤行政機関間のバックオフィス連携による手続きの簡素化を推進する。
- ⑥国と地方への電子的提出のワンストップ化を推進する。
- ⑦電子納税等を推進する。

